



第51回那覇ハーリー

晴天のもと波穏やかなハーリー日和に恵まれた5月3日(土)、海上の熱きレースである那覇ハーリー・中学生の部に男子1チーム、女子2チームの計3チームが参加し、白熱した戦いを繰り広げました。男子チームは総合9位(全16チーム参加)。女子Aチームは10位(全19チーム参加)。女子Bチームは予選3位、決勝戦で2位という素晴らしい成績を収めました。男子チームの力強い權(かい)さばき、



女子Aチームの心を一つにした權(かい)さばき、そして女子Bチームの最後まで諦めないレース—それぞれのチームの特徴が際立つ、素晴らしい競技でした。どのチームも大いに健闘しました。まさにあっぱれです。特に決勝に進出した女子Bチームのレースは、折り返し後半の怒濤の追い上げ、観客を熱狂させる息詰まる展開となり、記憶に残る名勝負でした。「王者再臨」をテーマに掲げ、苦しい早朝練習を1ヶ月続けて臨んだ那覇ハーリー。結果の如何にかかわらず、その挑戦を通じて多くのことを学ぶ貴重な1ヶ月となったことでしょう。3年生の那覇ハーリーに対する熱い想いとリーダーシップ、そして、協力することの素晴らしさ、お互いを信頼し思いやる心、目標に向かって継続する力など、目には見えないものではありませんが、参加の生徒たちは、挑戦し体験を通じて確かに身につけられたことと思います。精神面で一回り成長したと感じられる那覇ハーリーでした。



第29回国場川こいのぼりまつり



5月11日(日)に、第29回国場川こいのぼりまつりが、「少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを・・・そんな街に住みたい！」をテーマのもとに仲井真小学校体育館で開催されました。体育館の舞台では、各団体による舞台発表が行われました。本校からも吹奏楽部が出演し、素晴らしい演奏を地域の方に披露していました。また、読み上げ暗算の模範演技に、こくばそろばん教室から本校の3年生が出演し、堂々とした模範演技を披露していました。さらに、まつりの裏方として、本校の生徒会と放送委員が、進行や準備・片付けなどを行い、まつりの運営を支えていました。仲井真オリジナルSDG'sの8番「委員会活動に働きたい」と12番「ゴミを減らしてボランティアに協力しよう」に関連した働きでした。ぜひ、地域に貢献できる人を目指しましょう。

第27回YONEX CUP沖縄県中学校バドミントン選手権大会

<大会結果>男子団体で準優勝。おめでとう。
女子団体ベスト32。お疲れ様でした。

緑 絆 奮 闘

那覇市立
仲井真中学校
学校便り
第6号
校長：山田泰之

